静岡県指定史跡

三方原古戦場犀ヶ崖

犀ヶ崖は浜松城の北側約１キロメートルにある断崖で、昭和14年(1939年)に静岡県により**三方原古戦場として指定された唯一の史跡**です。

犀ヶ崖古戦場について調べてみましょう。

１．三方原の戦い

元亀3年12月22日(西暦1573年2月4日、約450年前)、徳川軍11,000人と武田軍25,000人が三方原台地で戦いました。

数がはるかに多い武田軍に徳川軍は総くずれとなり、家康も九死に一生を得て、やっとのことで浜松城へ逃げ帰りました。

２．犀ヶ崖の反撃

家康はなんとか攻め返してやろうと、犀ヶ崖の北側で夜営する武田軍のすきをねらって急におそいかかりました。

地形がよく分からない武田軍は混乱し、崖に転落して多くの死者を出しました。

当時の犀ヶ崖は、深さ約40m、幅約５０m、長さ約２ｋｍの深くて複雑な地形でした。

江戸時代に書かれた「犀崖之図」

３．犀ヶ崖のたたり

三方原合戦の後、谷底から人や馬のうめき声が聞こえ、付近でけが人が大勢出たり、イナゴの大群が発生して農作物に害を与えたりしました。人々はこれは犀ヶ崖の戦死者の「たたり」とおそれるようになりました。

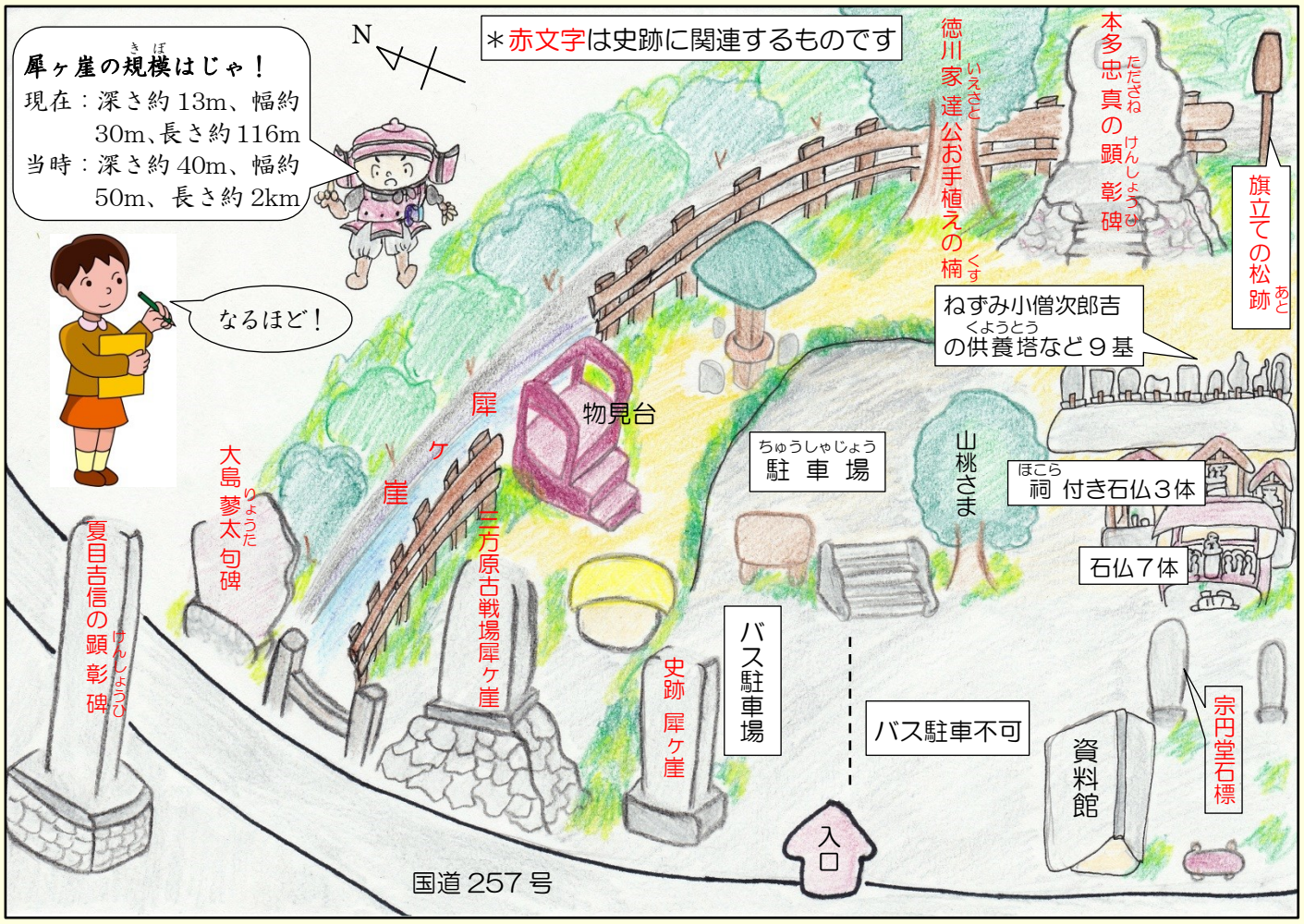
そこで家康は三河から了傳というお坊さんを招いて、七日七夜、鉦と太鼓を鳴らして念仏を唱えたところ、「たたり」はしずまったといわれています。この念仏が「**遠州大念仏**」の始まりといわれています。

来館日

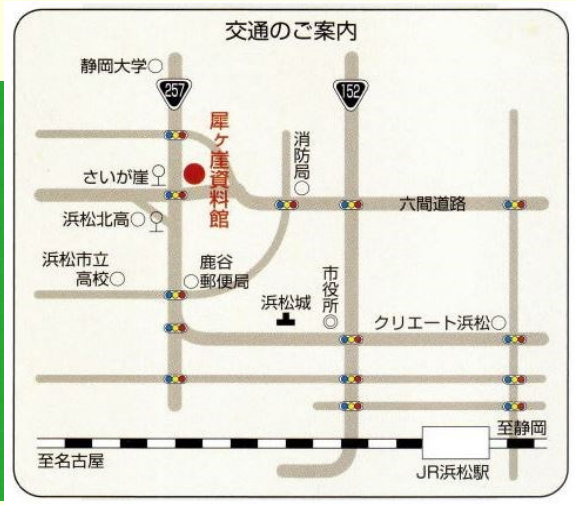
年

月　日

犀ヶ崖公園の案内図



犀ヶ崖資料館



犀ヶ崖資料館は「三方原合戦」、「遠州大念仏」についての理解を深め、郷土に伝わる文化遺産を後世に残していくことを目的にしています。ビデオ、ジオラマや展示物が用意されており、ガイドが案内します。

〒432-8014　浜松市中区鹿谷町25-10
TEL&FAX：053-472-8383
開館時間：9：00～17：00。入館料：無料
休館日：毎週月曜日(祝日の場合は翌日)、
国民の祝日の翌日、12月29日～1月3日

はままつ案内人

浜松観光ボランティアガイドの会
〒430-0946 浜松市中区元城町100-2(浜松城内)
TEL&FAX　053-456-1303
ホームページ　http://www.hama-svg.jp/